

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第2号)

令和3年8月2日(月)11時30分頃、県琵琶湖保全再生課の職員が際川地先でアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
際川地先 (大津市際川)	8月2日 11時35分	2m×5m	4	33.6	ミクロステイス属 300 アナバナ属 62,000

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



際川地先で確認されたアオコ